

各常任委員会の
 主な質疑から

総務防災常任委員会

問 最近のＬＰガス価格の動向はどうか。

また、一世帯当たり１５００円の支援額は、どのように積算しているのか。

答 小売価格の急激な上昇は見られないが、依然として高止まりの状況が続いている。

また、積算については、国が実施する支援割合と支援期間を踏まえ積算している。

総合企画企業常任委員会

問 産業用地の確保を戦略的に進めるために、総合企画部と企業局の間でどのような役割分担となっているのか。

答 総合企画部は、県経済をけん引していくことが期待される地域を対象に、企業の立地動向などについて調査・検討を行い、集積を目指す産業や、整備を進める具体的な地区の選定などの事業の企画立案を担い、企業局は、産業用地を整備するために、用地取得、開発協議、造成工事、土地分譲などの事業の実施段階を担うこととしている。

健康福祉常任委員会

問 新たにみなし保育士となる者は、適切に保育を行うことができるのか。

答 今回の改正により新たにみな

し保育士となる者は、保育所等での３年以上の勤続年数を有すること、または子育て支援に関する研修を修了していることが条件となっており、一定の子育てに関する知識および経験を有している。

加えて、みなし保育士は、単独で保育を行うのではなく、保育士とグループを組んで、その支援を受けながら連携して保育を行うこととされている。

このため、子どもの状況に応じた適切な保育を行うことができるものと考えている。

環境生活警察常任委員会

問 自転車ヘルメットの着用率向上に向け、各世代に応じた取り組みが必要と考えるが、県はどのように取り組んでいるのか。

答 市町村と連携したヘルメット購入費の補助に加え、中高生向けの交通安全教室や高齢者向けの出前講座など、各世代に応じた交通安全教育を実施している。

また、特に自転車事故の多い若い世代への意識啓発を強化するため、知名度や発信力のある著名人を活用したSNSでの広報なども実施している。

引き続き、関係機関と連携しながら、ヘルメット着用の促進に取り組んでいく。

商工労働常任委員会

問 これまでの特別高圧電気料金高騰対策事業について、支援実績はどうか。

また、今後の本事業の概要とスケジュールはどうか。

答 特別高圧電気料金高騰対策事業のこれまでの支援実績の合計は、延べ約２５００事業所、約１３００事業者に対して、約

２８億７７００万円の支援金を支給してきた。

また、今後の本事業の概要は、令和８年７月から９月までの期間において、特別高圧で受電する中小企業等に対し、電力使用量に応じて１キロワットアワー当たり、１・８円から２・３円の支援金を支給するものである。

今後のスケジュールとしては、１０月以降に事業者からの申請を受け付け、早ければ１２月以降に順次支給を開始していきたいと考えている。

県としては、事業の趣旨を踏まえ、できるだけ早く、事業者に支援が行き届くよう取り組んでいく。

農林水産常任委員会

問 水産総合研究センター施設の再編整備と、試験研究の機能強化はどのように進めるのか。

答 水産総合研究センター施設の再編整備については、順調に進んでいるところである。

また、試験研究については、衛星通信を活用したリアルタイムの漁海況情報の提供や、遺伝子情報を活用した新品種の開発など、先端技術の導入等により機能強化を進めていく。

県土整備常任委員会

問 （仮称）成田空港周辺インターチェンジについて、早期完成に向け、今後どのような事業を進めていくのか。

答 （仮称）成田空港周辺インターチェンジについては、空港へのアクセス強化や、地域経済の活性化などの効果が期待され、令和８年４月に新規事業として採択された。令和８年度は地元説明会を実施した上で、現地測量

や道路設計を行う。

引き続き、空港会社や周辺市町と連携し、早期完成に向け、取り組んでいく。

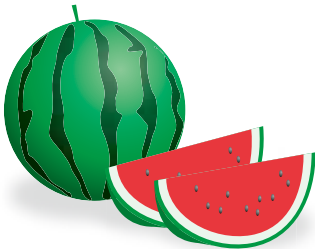
文教常任委員会

問 将来の産業界を担う人材の育成に向けて、県教育委員会は工業教育の魅力化にどのように取り組んでいくのか。

答 工業教育の魅力化に向けて、学識経験者や産業関係者、教育関係者を委員とする「県立高校あり方検討会議工業部会」を設置し、工業教育の課題や今後の方向性について議論している。

第１回の会議では、産業用ロボットなどの最先端機器の導入、小中学生やその保護者への魅力発信、高大連携の強化等が必要であるといった意見があった。

今後も工業教育の機能強化・高度化に向けて議論を重ねながら、本県の産業界を担う人材の育成に努めていく。



常任委員会委員

常任委員会名		総務防災	総合企画企業	健康福祉	環境生活警察	商工労働	農林水産	県土整備	文 教
現員/定数		12 / 12	11 / 12	11 / 12	11 / 12	10 / 11	11 / 12	11 / 12	12 / 12
委 員 長		鈴木ともなり （自民党）	川村 博章 （自民党）	鷲見 隆仁 （自民党）	雨宮 真吾 （自民党）	小川としゆき （自民党）	西ヶ谷正士 （自民党）	渡辺 務 （自民党）	野田 宏規 （自民党）
副 委 員 長		小高 夕佳 （自民党）	加藤 裕太 （自民党）	高橋 祐子 （自民党）	宮川 太 （自民党）	田畑 毅 （自民党）	田中幸太郎 （自民党）	高橋 秀典 （自民党）	松崎 太洋 （自民党）
委 員	自民党	浜田 穂積 今井 勝 三沢 智 川名 康介	本間 進 實川 隆 坂下しげき 伊豆倉雄太	川名 寛章 石橋 清孝 佐野 彰 茂呂 剛	河上 茂 阿井 伸也 信田 光保 江野澤吉克 岩井 泰憲	小高 伸太 阿部 紘一 武田 正光 森 岳	酒井 茂英 木下 敬二 伊藤 昌弘 木名瀬訓光	宇野 裕 瀧田 敏幸 山本 義一 宮坂 奈緒	穴倉 登 関 政幸 中村 実 伊藤 寛
	立憲民	網中 肇 伊藤ちかこ	守屋 貴子	入江 晶子 菊岡たづ子	河野 俊紀	鈴木 均 秋山 陽	竹内 圭司	高橋 浩 野田 剛彦	山下 洋輔 関根ジロー
	公明党	赤間 正明	仲村 秀明	篠田 哲弥	横山 秀明	田村 耕作	秋林 貴史	鈴木 和宏	阿部 俊昭
	千政団	水野 友貴			保坂 康平		谷田川充丈	須永 和良	石川りょう
	共産党	加藤 英雄		みわ 由美				丸山 慎一	浅野ふみ子
	一人会派	プリティ長嶋 （県民声）	天野 行雄 （国民） 秋葉 就一 （リベ民）	中西 香澄 （市民力）	川口 絵末 （未来ち）		西尾 憲一 （平和党） 折本 龍則 （有志）		榎本 怜 （野田民）
無所属議員			栗原 直也			松澤 武人			

（令和８年７月７日現在）

議会運営委員会委員

現員/定数		16 / 16	
委 員 長		實川	隆（自民党）
副 委 員 長		茂呂	剛（自民党）
委員	自 民 党	森 岳 宮川 太 小川としゆき 鷲見 隆仁	宮坂 奈緒 松崎 太洋 鈴木ともなり 野田 宏規
	立 憲 民	入江 晶子 秋山 陽	菊岡たづ子
	公 明 党	阿部 俊昭	篠田 哲弥
	千 政 団	谷田川充丈	
委員外議員	共 産 党	みわ 由美	
	一 人 会 派	西尾 憲一（平和党） 天野 行雄（国 民） プリティ長嶋（県民声） 秋葉 就一（リベ民） 中西 香澄（市民力） 折本 龍則（有 志） 榎本 怜（野田民） 川口 絵末（未来ち）	
	無所属議員	栗原 直也 松澤 武人	

（令和８年７月７日現在）

議会において
 同意・選出された委員・議員

監査委員	茂呂 剛（自民党）
	森 岳（自民党）
かずさ水道広域 連合企業団議員	森 岳（自民党）

（令和８年７月７日現在）